

非常用持ち出しグッズ・備蓄品を用意しよう！

※用意しているものには○をしましょう。

1  ( )	2  ( )	3  ( )	4  ( )	5  ( )	6  ( )
7  ( )	8  ( )	9  ( )	10  ( )	11  ( )	12  ( )
13  ( )	14  ( )	15  ( )	16  ( )	17  ( )	18  ( )
19  ( )	20  ( )	21  ( )	22  ( )	23  ( )	24  ( )
25  ( )	26  ( )	27  ( )	28  ( )	29  ( )	30  ( )

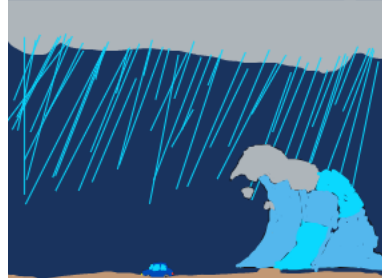
○用意しておくといよいもの

- 1 防災グッズ用カバン
- 2 最低3日分の食料の備蓄
- 3 レトルト食品
- 4 飲料水
- 5 ライター、マッチ類
- 6 ポリタンク
- 7 ウエットティッシュ等
- 8 ガムテープ
- 9 常備薬 救急セット
- 10 電池

- 11 充電器
- 12 軍手
- 13 時計
- 14 油性ペン
- 15 衣類
- 16 簡易トイレセット
- 17 マスク
- 18 歯ブラシ
- 19 ラジオ
- 20 家族の写真

- 21 息抜きアイテム
- 22 懐中電灯
- 23 ナイフや工具
- 24 コンロセット
- 25 ゴミ袋・新聞紙
- 26 ブルーシート
- 27 アルミホイル
- 28 ヘルメット
- 29 紙の食器類
- 30 運動靴

# 倉橋防災 ハンドブック 2024



令和5年度 倉橋小学校3年生

# 西日本豪雨（平成30年7月豪雨）から5年…

知っていますか？ 広島県は、日本全国で1番土砂災害警戒区域が多い県（約48,000ヶ所）です。西日本豪雨では倉橋でも多くの被害がありました。もしものために、どうやって身を守ればいいのかを知り、そなえておくことは、とても大切なことです。

ぼくたち倉橋小学校3年生は、大切な人や、自分の命を守るために、「倉橋防災マップ」をつくりました。大雨による災害から身を守るための大切なポイントを3つお伝えします。

**防災ポイント①:家族会議を開き「住んでいるところにどのような危険があるかどこにひなんするか」話し合うこと。**

倉橋町のハザードマップや「倉橋防災マップ」を見て、「自分が住んでいるところにはどんなきけんがあるのか」と、「ひなん所」を知って、いざというとき、どこにひなんするかを確認しておきましょう。

**防災ポイント②:災害に巻き込まれる前に、早めにひなんすること。**

あたりが暗くなったり、道路が水につかたりすると、ひなんしたくてもできないことがあります。お家にお年よりがいるなど、時間がかかる場合は「警戒レベル3」でひなんします。そのほかの人は「レベル4」でひなんしましょう。「いつものことだから大丈夫。」と思っているときけんなことがあります。



警戒レベル	出される情報	とるべき行動
レベル1	早期注意情報 (気象庁が発表)	災害への心構え！ 呉市が避難勧告等を発令する前であっても、危険を感じたら、避難の必要性について意識しましょう。
レベル2	大雨注意報や洪水注意報 (気象庁が発表)	避難行動の確認！ 避難に備え、ハザードマップ等により、自らの避難行動を確認しましょう。
レベル3	避難準備・高齢者等避難開始 (呉市が発令)	高齢者等は避難！ 避難に時間を要する人は避難を開始してください。その他の人も、避難の準備をしてください。
レベル4	避難勧告 (呉市が発令) 避難指示(緊急) (呉市が発令)	全員避難！ 被害が発生する可能性があります。土砂災害警戒区域などの危険な場所にいる方全員、避難所等への避難を開始してください。 被害が発生する可能性が非常に高い状況です。避難がまだの場合は、すぐに避難してください。
レベル5	災害発生情報 (呉市が発令)	命を守るための最善の行動！ 既に災害が発生している状況です。命を守るための最低限の行動をとってください。

出典:「呉市土砂災害ハザードマップ」  
呉市総務部 危機管理課

**防災ポイント:③安全にひなんする方法を知っておくこと**

きけんな道を通らずに安全な道を通るよう、地図や「倉橋防災マップ」などを確認しておきましょう。足もとが見えない中を歩くと、水路やマンホールにおちてしまうことがあります。また安全に歩きやすいので、くつでひなんすることも大切です。

自分と大切な人の命やくらしを守るために…  
3つの防災ポイントを実行しましょう！そして、地域の防災訓練に参加したり、ふだんからあいさつしたりするなど、地域で助け合う力を高めましょう。

取材協力:  
倉橋市民センター横島副センター長